

世田谷ケアマネジャー連絡会 議事録

開催日時 2022年11月22日 19:00~21:00

場所 ZOOM

出席者 連絡会：相川、安藤、新居、一宮、花尾、渡邊、佐藤、斎藤、森川、横田（記録）

世田谷区：安田様、鈴木様、森田様

### 1. 世田谷区 高齢福祉課計画担当森田さんより

高齢者福祉介護保険部会について

令和6年度からの中期計画の策定に向けて部会を開催→審議に参加する人員1名を推薦していただきたい。

委嘱期間 令和5年2月~令和7年2月の2年間

令和4年2月から10月くらいまで、合計6回程度の部会開催を見込んでいる。

開催場所：区役所、オンラインなどハイブリッド開催を予定

開催時間：午後18:30~2時間程度

\*部会では地域の高齢者のための実践報告（取り組みや課題の紹介）をお願いしたい。

\*第1回部会 令和4年2月 日開催→依頼書は後日送付、推薦締め切りは12月28日難しければ1月でも可。

### 2. 主任研修

令和4年11月25日 19:00~20:30/三茶しゃれなあとホール「オリオン」

申し込み人数：世田谷21名、北沢12名、烏山1名、砧11名、玉川10名

\*現在烏山地区申込者が1名のみ→明日FAX再送する

タイムスケジュール、役割分担等を共有（別紙参照）

- ・集合18時~会場設営
- ・グループワークの内容：地域ごとに係長の話聴いた後でグループに分かれ、自分たちが今後どんな視点を持って地域課題の拾い上げの為に主マネとして何が出来るのかを考えてもらう。発表はファシリテーターが行う。烏山地域の人数が増えなければ、砧地区のグループに統合。
- ・総括 鈴木係長
- ・修了証 アンケートと引き換えに受講者全員に当日渡し

### 3. 世田谷区より

介護サービス事業所・施設へのエネルギー価格・物価高騰対策給付金の交付について申請時の注意点

- ・申請書の表様式1 運営法人を筆頭として申請。  
法人名はあっているが、主たる所在地に事業所の住所を書いている→法人の住所を記入する
- ・申請はメールのみでは不可。紙での書類も合わせて申請する。
- ・法人の印は社名のみ角印ではなく法人の代表者印、登記簿上の実印を押印する。
- ・2枚つづりだと割り印が必要→両面印刷なら割り印不要
- ・締め切り 12月26日（月）17時必着

### 4. 報告

①11月15日 ショートステイ利用に係る意見交換会に参加

資料は本日のメールに添付済(参照)

- ・区からショートステイの定員弾力化について説明がされた（ショートを減らし、特養のベッド数を増やす）
- ・特養ショートの稼働率が下がっていることについて

有料ショートはサービスの質の変化（利用時間の変更、地域への営業、状況の周知）がある。博水の郷では送迎で利用者を増やしたり、ショート専門の相談員を設置する等して利用者を増やしている。

・cmとしては緊急で使いたいというニーズや、やっとならざるを得なくなってきたのに減らすのかという印象がある。特養ショートが空いているという情報がCMに届いていないのではないか。

・特養の人材不足は大きな要因

・情報共有ができていない→定期的な情報交換の場として施設部会に参加してもらいたい

## ②11月18日（金） 嚙下の研修会

50名参加

今回、郵送、区のお知らせ、FAX情報便等で周知。→言語聴覚士、看護師、ケアスタッフ、管理栄養士などCM以外の専門職が多数参加

## ③CMAT 地域連絡会

ACPについて 世田谷で何をしているかを報告した

・世田谷区はACPガイドブックを作っていて、行政と医療と連携している。

・医療系の人たちが先行している。CMも専門職としても関わるとよい。

・入退院時の医療の連携シートにACPについて説明しているかの欄がある（練馬区）

## ④医療連携推進協議会 10月26日

報告は文書で共有済み

## 5. 部会

### ①研修 打ち合わせ未のため後日報告

### ②施設

11月16日部会開催 5名参加 2か所でクラスターが発生し発表予定の特養2件とも欠席だった。

・11月15日の報告、ショートステイの受け入れについて情報交換、意見交換

グループホーム増えているが、計画作成担当者がいて1名迄等規定がありキャパは大きくない

・施設部会では施設（運営側）の集まりではなく、CMとして話すようにしている。

・ガイド5版 11月24日まで最終校正

課題：配布（区が公共機関として配布するのは難しい）。CMにはホームページで公開。あんすこ窓口で区民に配布はハードルが高い？

ホームページ掲載（ホームページの更新と同時に配布を開始する必要がある）

URLのセキュリティについて（リンク先の全国有料老人ホーム協会からセキュリティ上安全ではないとはじかれるといわれている）

## 6. 今後の運営についての検討

「会員の意見を集約し、世田谷区介護保険事業の問題点、議題の定義や改善に向けた提案を保険者にできているか」（別紙：佐藤さん記録）

\*宿題 「これから取り組むこと」